

上越市の主な観光コンテンツ

(上越市観光イメージポスター)



(公社)日本観光振興協会が主催する「第67回日本観光ポスターコンクール」に応募したところ、オンライン投票部門で6位入賞しました。

歴史と自然に出会うまち
上越市



四季折々の風情

春 日本三大夜桜

高田城百万人観桜会



高田公園及びその周辺には、約4,000本もの桜の花が咲き誇り、4月初旬から中旬にかけて観桜会が開催されます。特に夜桜は、「日本三大夜桜」のひとつに数えられ、国内外から100万人を超える観光客が訪れ、春の訪れを喜び合います。

歴史と自然に出会うまち
上越市



四季折々の風情

春 尾神しだれ桜、松ヶ峯の桜

吉川区尾神しだれ桜



中郷区松ヶ峯

高田公園の桜以外にも市内には桜の見どころがたくさんあります。
吉川区の尾神しだれ桜や中郷区の松ヶ峯の桜は、訪れる人々の心を和ませます。

歴史と自然に出会うまち
上越市



四季折々の風情

夏 高田公園の蓮・海水浴



高田公園の蓮

谷浜海水浴場



夏には、美しい「蓮の花」が、高田公園の外堀約19haを埋め尽くします。
また、長い海岸線を持つ上越市には4か所の海水浴場が設けられ、
毎年市の内外から大勢の人が訪れ、海水浴を楽しみます。

歴史と自然に出会うまち
上越市



四季折々の風情

夏 謙信公祭

謙信公祭(出陣行列)



謙信公祭(川中島合戦の再現)



8月下旬には、戦国時代の名将・上杉謙信公の武勇と遺徳を讃え
思ふ「謙信公祭」が春日山などを会場に開催されます。

出陣行列や川中島合戦の再現は、戦国絵巻さながらの迫力と臨場感があり、見る人を魅了します。

歴史と自然に出会うまち
上越市



四季折々の風情

秋 実りの秋・紅葉



春日山神社

水田地帯は黄金一色に染まり、野山には収穫の喜びが広がります。
また、冬の訪れに備えて木々は次々に紅葉し、赤・黄色・緑のグラデーションが
秋の風景を美しく彩ります。

歴史と自然に出会うまち
上越市



四季折々の風情

秋 SAKEまつり



上越地域の酒蔵で造られる日本酒を始め、ワイン、どぶろくなどの「SAKE」を一堂に集めて試飲・販売を行います。上越の酒・食文化が丸ごと味わえます。

歴史と自然に出会うまち
上越市



四季折々の風情

冬 雪のイベント・スノースポーツ

灯の回廊



雪だるま高原
キューピットバレイ



厳しい冬の中にあっても、私たちは雪に親しみ、雪を活かす知恵を蓄え、活力としています。
雪の中に10万本以上のキャンドルが灯される「灯の回廊」は、
雪深い山里に幻想的な世界を演出します。

歴史と自然に出会うまち
上越市



四季折々の風情

冬 日本スキー発祥の地



一本杖スキーの実演



レルヒ祭

明治44年（1911年）、当時のオーストリア・ハンガリー帝国の軍人レルヒ少佐がスキー術を伝えた日本スキー発祥の地です。2月にはレルヒ少佐の遺徳を顕彰するレルヒ祭が開催されます。

歴史と自然に出会うまち
上越市



新たな魅力

水族博物館「うみがたり」・歴史博物館



うみがたり
マゼランペンギンミュージアム



うみがたり
ドルフィンパフォーマンス



上越市立歴史博物館

2018年6月に上越市立水族博物館「うみがたり」がグランドオープンしました。
また、同年7月に上越市立歴史博物館がリニューアルオープンし、
市内に新たな魅力が増えました。

歴史と自然に出会うまち
上越市



自然や暮らしを体験

ロングトレイル・スカイスポーツ



信越トレイル



吉川区尾神岳

「信越トレイル」は、標高1,000m前後の山脈の尾根上に延びる全長80kmにおよぶ国内でも稀なロングトレイルです。吉川区の「尾神岳（おかみだけ）」では、日本海からの風を受けて大空へ舞い上がるパラグライダーを体験できます。

歴史と自然に出会うまち
上越市



自然や暮らしを体験

田舎体験観光



豊かな自然をいかして「越後田舎体験」を提供しています。
伝統料理や民芸品作り、農作業体験、雪国体験などの様々な体験プログラムを
楽しむことができ、宿泊も受け入れています。

歴史と自然に出会うまち
上越市



豊かな食

食の宝庫



海・山に囲まれた豊かな自然環境と春夏秋冬がはっきりした気候風土の中で、優れた、また多彩な食材が育まれ、豊かな食の文化が築かれています。

歴史と自然に出会うまち
上越市



豊かな食

発酵食品



海と山に囲まれた地勢と、暑い夏、冬の豪雪といった気候風土をいかした「発酵」の技術が育まれ、日本酒や味噌、醤油を始めとする調味料や漬物などの発酵食品が数多く製造されています。

歴史と自然に出会うまち 上越市



豊かな食

新名物・雪むろ酒かすラーメン



地域の新たな名物づくりに
取り組んだ20店舗を掲載

上越ならではの

新名物ガイド

— Joetsu "NEW" specialty —



※一部紹介



雪国にしかない天然の冷蔵庫「雪室」で美味しさが増した食材や日本海の海の幸、山の幸なども加え、より上越らしく、そして、うまいラーメンを食べてほしいという店主たちの熱い思いが込められた情熱の一杯です。

歴史と自然に出会うまち
上越市



豊かな食

おいしい料理



老舗の料亭をはじめ、市内に数多くある飲食店では、それぞれの料理人が、豊富な食材の特徴を生かしながら、創意工夫を凝らした美味しい料理を提供しています。

歴史と自然に出会うまち
上越市



培われてきた技術

伝統的な工芸品



長い歴史の中で培われてきた技術に新たな息吹が加えられ、木材加工技術「組子」を生かしたモダンなデザインの建具や小物、細かい作業で出来上がるバテンレースなどの工芸品が、国内外で注目を集めています。

歴史と自然に出会うまち
上越市



上越市のお土産

優れた特産品 「メイド・イン上越」認証品

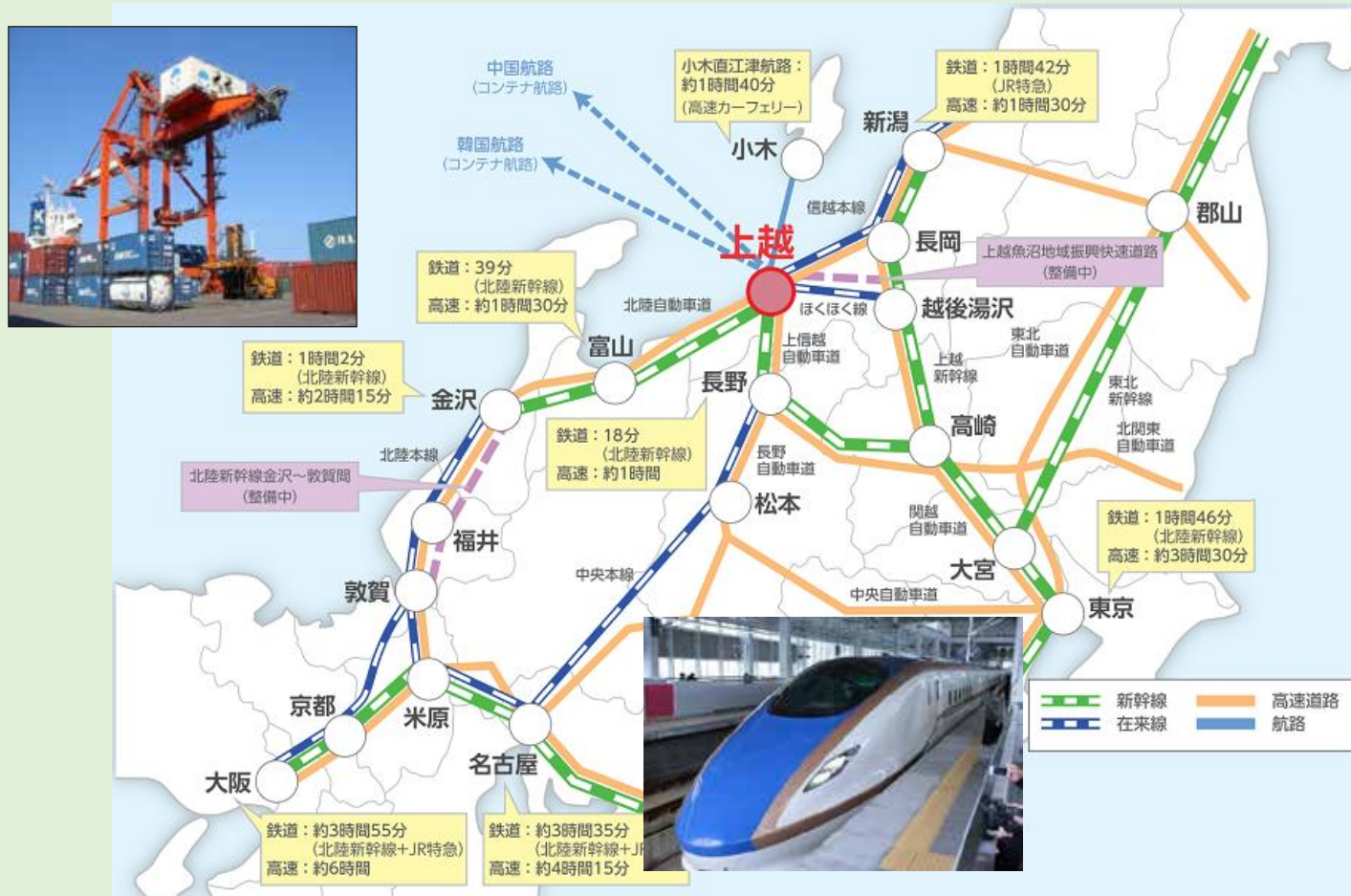


老舗が作る伝統の和菓子や米菓、海の幸を生かした食品などを始め、
新たなチャレンジから生まれた数多くの特産品があります。
市ではこれらの優れた商品を「メイド・イン上越」として認証し、販売促進を支援しています。

歴史と自然に出会うまち 上越市



交通の要衝



上越市は古くから越後の国府が置かれ、城下町高田、北前船の寄港地直江津今町を中心に人々が行き交った交流のまちです。現在、小木直江津航路により佐渡と結ばれ、また、北陸自動車道と上信越自動車道が交わる広域交通網の拠点に位置しています。さらに2015年3月には、東京・金沢間を結ぶ北陸新幹線の駅が誕生し、交通の要衝としての拠点性が一段と高まりました。